建交労静岡情報

第１６８号
発行所
建交労静岡県本部
〒420-0053
葵区弥勒2-5-26
電話054-２５０-８０１１
FAX054-２５０-８０１３
knkr-km@ny.tokai.or.jP
発行責任者 松澤彰一

第88回メーデーに皆で参加しよう！

今年のメーデーは平日ですが静岡県下各地で開催します。参加の準備をしよう！

春闘要求額は三五六〇〇円

回答促進に全力を挙げよう

政治と職場を変えて要求実現の力に！

職場でのアンケートなど多くの労働者の声を要求にして今年も賃上げなど春闘をたたかっています。すでに要求について会社に提出していますが回答は不十分です。

各支部・分会は、要求を前面にして四月いっぱいの解決に向けて団体交渉を推進し回答の促進をはかっていきます。

各支部・分会の要求は平均して三万六千円になっていますが、要求作りはアンケートの集約に基づき職場での討論によって作られたものです。

2017年春闘決起集会

今年の春闘は、毎年の賃上げが不十分だということで政府が財界に賃上げを要請するということもありましたが、財界は多額の内部留保があるにも関わらずその回答は渋く昨年を下回っています。

管理春闘から官製春闘といわれるように、春闘を全体に抑えようということで動いています。

私たちはこうした回答を基本にして職場で討議して、ストライキや職場団交を軸にしてさらに上澄みを求めてたたかっていくことにしています。

西部地域の組織拡大宣伝行動

17春闘要求と回答状況

組合名	要求額	回答額
◇近物レックス	60,000円	1,480円
◇ヤマト運輸	30,000円	6,338円
◇八雲精機	5,000円	3,000円
◇杉浦運送	30,000円	1,000円
◇東海旅客	39,000円	4,880円
◇貨物会社	39,000円	5,798円
◇碌々産業	50,000円	4,600円
◇富士急SP	30,000円	800円
◇大河原運送	49,800円	
◇島田協同運輸	30,000円	
◇静岡環境	30,000円	
◇美容学校	30,000円	
◇浜岡自交	30,000円	
◇三島	10,000円	
◇県本部平均回答額		3,487円
◇県春闘共闘平均回答額		3,500円

共謀罪は国民監視の凶暴法

みんなで廃案にしよう

３度も廃案になった国民監視の共謀罪をテロ対策を理由にして成立させようとしています。いまや国民の６割近くが、この法案に反対や疑問の声を上げています。戦争をなくし、「平和と民主主義」を守るためさらに運動を強めよう！

組織拡大の宣伝カー

県本部は。４月６日春闘要求実現と合わせて県内に宣伝カーを走らせて建交労入ろうの訴えをしました。

当日はサービスエリヤなどトラックが集中している場所に宣伝ビラ・ティシュなど受け取りは上々でした。

西部地域ビラ配布

西部地域では４月２日、トラックステーションでビラまきを行いました。当日は組合員がトラック労働者にティッシュビラを配り組織への加入を訴えました。（上記の写真）

憲法記念日に集会

５月３日には各地で憲法に関する集会があります。静岡市では、常磐公園で午前中は総かがり行動の集会とパレードを開催し、午後からは憲法会議主催の憲法講演会(あざれあ６階）です。

組合事務所確保は労働組合の権利！

大河原運送分会への不当労働行為

組合の大小は別としても労働組合事務所は組合活動の拠点であり、その確保は権利です。大河原運送分会は、長い間の会社との交渉のなかで、構内に組合事務所を設置しました。

今まで、会社との話し合いの中で双方が確認して会社とは独立して設置されました。そして今日まで特段の障害もなく推移してきました。

この組合事務所への干渉や活動に制約はできないものです。ところが会社は、この事務所が組合員の集会や交流の場になっていることを快く思わず、移転を強行しようとしているのです。

そうした趣旨に基づいて、建交労は組合員の団結の力で組合事務所の必要性を訴え、会社もそれを認めて現在交渉中です。

あべかわ

★労働時間が問題になっています。当然のことですが資本家はその利益増大と搾取を労働者をいかに安く働かせるかを研究しています。封建時代「六公四民」のように露骨な搾取でないとしても賃金搾取という巧妙な名で働いた人から搾り取るという形は変わっていません★したがって少しでも長く働かせて儲けようという資本の魂胆は昔も今も変わっていません。利益が上がれば分け前も多くなるということで生産性基準原理ということで会社が良くなれば賃金も上がるような夢を抱かせたものです★ところが分け前が多くなるどころか、職場では過労死・サービス労働・パワハラ・セクハラ・マタハラなど人間の尊厳を犯すことばかりでやり切れません。労働基準法のいう労働条件は人たるに値するもの明記を泣いています。★こうしたことに反対する世論に押されて「働き方改革」など夢を絵描かせていますが、その実は正規を増やし残業を規制するのではなく抜け道策を作ることを考えているにすぎません★それが証拠には。上限規制や非正規の正規化の法制化は考えていません。嘘と欺瞞の安倍内閣の本質です。